



連日の冷え込みで水結した「扁妙の滝」―兵庫県神河町根宇野（撮影・大森 武）

連日の厳しい冷え込みにより、兵庫県神河町根宇野の笠形山（標高939㍎）で10日、中腹にある「扁妙の滝」が凍り付く光景が広がった。自然がつくり出した氷の芸術が、訪れた人たちの感嘆のため息を誘っていた。滝の落差は約65㍎。岩肌を流れ、飛び散った水が寒風にさらされて凍結、つららとなって幾重にも連なる。同山の麓にある野外活動施設「グリーンエコー笠形」によると、例年は1月下旬ごろから氷結するが、今年はやや遅く、

## 寒波 氷の芸術品 神河・扁妙の滝

8日夜から凍り始めたという。

岡山県赤磐市から姉妹で訪れた会社員久米田雅代さん（42）は「いいタイミングで訪れてよかった」と笑顔だった。

11日は冬の気圧配置が緩み、兵庫県内でも気温の上昇が予想され、氷結した部分も小さくなりそうという。

入山時には環境整備費として200円が必要。

同施設 ☎0790・321307

（宮崎真彦）

NEXTに動画

（C）神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

### 見てみよう！

NEXTで動画が見られます。  
自然がつくり出した氷の芸術の感動が伝わってきますよ。

- ① この「扁妙の滝」の落差は、およそ何メートルありますか。
- ② 「氷の芸術品」とは、どのような様子のことを言っていますか。
- ③ この記事を読んだ感想を書きましよう。

氏名

NIEワークシート／  
小学校高学年～中学校